

議会だより



特集

西桂の町政を考える

議会と区長との座談会 2～5P

行政対象暴力追放に関する決議 8P

■一般質問 (石原議員)
当初予算・職員の安全衛生管理・地域活性化について 10～11P

■一般質問 (滝口議員)
教育方針について 12P

地域で活躍する団体を訪ねて 三ッ峠太鼓アーク飛女龍 15P

12月定例会 6～9P



Nishikatsura

平成20年2月13日発行

考える 1月11日開催 区長との座談会



座談会での5地区の区長さん

住民皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、また今後の議会活動に生かすため、「西桂の町政を考える」をテーマに座談会を企画し、住民皆様を代表して、全5地区の区長さんにご出席をお願いいたしました。

平成20年1月11日の新春、新区長さんには任期1年間の抱負と、町政に対する住民の期待を語っていただきました。

新区長・区行政への抱負、 町議会への期待を語る

司会 本日の司会を務めます議会広報編集委員長の鈴木です。

住民の皆様のご意見等を議会広報の紙面に反映させるため、今年も、議会広報編集委員で、区長さんとの座談会を企画しました。

それでは、議会を代表いたしました郷田議長よりあいさつを申し上げます。

議長 新年明けましておめでとうございます。本日の座談会をご案内したところ、ご多忙中にもかかわらず、全地区の

区長様にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また、区長様方には、ご就任おめでとうございます。

区行政発展のため、町政発展のため、一年間ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本日、区長様方よりいただく貴重なご意見は、議会、だよりとともに議会活動に反映させていただきます。

どうか、きたんのないご意見をお願いいたします。

司会 さっそく座談会に

入らせていただきます。

ここで新春にふさわしく区行政への抱負等を語っていただきたいと思います。

区行政への抱負



小川倉見区長

倉見区長 前区長さん方の意思を引き継ぎ、継続事業となっております案件の遂行に微力をつくす所存でございます。



倉見山の水路付近



完成した柿園公民館

特集

西桂の町政を 新春・議会と



第二分団付近の小沼中央線



前田柿園区長

柿園区長 区民の皆様のご協力をいただきまして微力ではございますが頑張っていく所存でございます。

なお、柿園区では、昨年、懸案でありました公民館が完成いたしました。



芦澤本町区長

公民館の建設に助成いただきました町に對しましてお礼を申し上げます。ありがとうございます。

本町区長 この度、組長さんのご推挙により、本町区長に就任いたしました。



小野田上町区長

た昔澤です。区民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、組長さんと共に、この一年間、微力ではございますが、本町区の発展のために全力をつくす所存であります。

上町区長 区民の皆様のご要望事項を進める中で、議会、行政のご協力とご指導をおおきながら頑張つていきたいと思っております。



遠山下暮地区長

下暮地区長 このたび、組長さん方から区長へのご推挙をいただき、区長に就任いたしました。一年間、一生懸命頑張つていきたいと思っております。ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひします。

町行政・議会に 期待すること

司会 続きまして町行政と町議会に對して望むことということで、ご意見を述べてください。

東電水路不測事態時の 見解確認を

倉見区長 ご存知の通り倉見山の山中に東電の用水路が敷設されており、この水路の水を桂川に放水するには防災無線で放送するほど、大量の水が流れております。

水路が完成したのは約一世紀も前の大正三年との事で、老朽化も大分進んでいることと思われま

予測される地震等で水路が破壊され、倉見に流出したら大惨事となること

予測されます。

水路の定期的な点検はされていることとは思われますが、不測の事態が

起きた場合に如何なる対応ができるのか町、及び議会にて東電の見解を確認していただきたく思います。

議長 設備の老朽化、東海地震も想定されますので、議会でも積極的に問題提起し努力をしていきたいと考えています。

東電さんに事情を説明して善処していただく申し入れは協力させていただきよう、町の執行部とも相談していきたいと考えています。

交通安全対策について

柿園区長 毎朝、大月方面より、消防団第二分団詰所から小沼中央線に非常に多くの車が進入してきます。

ちようど、この時間は小学生の通学時間帯で、非常に危険で心配です。

平成20年 新春座談会

交通安全対策について伺います。

議長 直接道路の交通規制をするのは難しいと思いますので、県道富士吉田西桂線が1日も早く完成すれば、そのような問題も解決するのではないかと思います。

現在、県道富士吉田西桂線は、用地買収、移転等の問題が進捗中ですので、倉見、上町の区長さんには、できるだけ早く工事が着工できるように、ご協力をお願いします。
佐藤議員 県道富士吉田西桂線は、現在、県の担当者と地権者が個々に話をしていきます。

5月頃には買収の話がでてくると思います。

道路に段差を

本町区長 小沼中央線を規制するのは難しいと思います。対策として、道路に段差をつけると、スピードが落ちます。

スピードを落とすことが事故を防ぐ対策だと思っています。

議長 段差については、警察の交通課へお願いしていきたいと思います。

通学路について

上町区長 一乗寺付近の子供たちは、小沼中央線が通学路になっていて、大変危険ですので、桂川付近への赤線利用の迂回路を検討してください。
赤線付近の詳細については、後で報告させていただきます。

議長 赤線は狭く周りの土地を確保しなければ通学路にならないと思いますので、赤線について詳しいことが分かり次第、対策を検討させていただきます。

下暮地信号機の交差点

下暮地区長 下暮地の信号機設置交差点で朝の通学時間帯に30分で150台から200台の車が通ります。

中学校裏の町道の拡幅工事をしていただきまして、ありがとうございます。

その延長で、富士吉田市から都留市へ抜ける道路建設の案がありますか。

議長 今のところ、YL〇会館から下については、具体的な案は、議会に示されていません。

下暮地交差点の交通量は多いと思いますので、町へ相談していきます。

しばらくは、皆さんに通学の安全を図っていただくようお願いいたします。

町の財政状況は

倉見区長 平成の大合併で町民のアンケートでは、自立の道を選びましたが、北海道の或る自治体の様になってから問題視しても間に合わないのでは？

西桂町の財政状況の現状をお聞かせください。

議長 昨年の6月に国会で、地方公共団体の財政の健全化に関する法律が制定されました。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率です。財政の指標を決算に基づき算定の上、議会に報



保育所での交通安全教室



登校時の小沼中央線



休耕地を利用したの麦刈り取り

座談会参加者

(順不同、敬称略)

- 倉見区長 小川 正人
- 柿園区長 前田 芳三
- 本町区長 芦澤 茂義
- 上町区長 小野田喜一
- 下暮地区長 遠山 幸夫
- 議長 郷田 和美
- 議会広報編集委員会
- 委員長 鈴木 孝子
- 副委員長 佐藤 勝男
- 委員 相澤 力造
- 委員 滝口新一朗
- 議員 渡辺 隆
- 議員 渡辺 正一
- 議員 宮下 友義
- 議員 石原 滋

告して、それを公表する
仕組みということが法律
でうたわれました。

平成20年度から公表さ
れるようになります。

議会でもチェックし、

議会だよりでもお知らせ
していきたいと思ひます。

西桂町の実質公債費率
は04〜06年度分で8%と、
県下で2番目に良好です。

それは、今までの町執
行部の努力により行財政
運営が大変うまくいって
いますので、これからも
チェックしていきたいと思
ひます。

休耕地対策・
防火水槽設置について

柿園区長 休耕地の雑草
が身の丈ほど生い茂り、
色々問題があります。

地権者の管理について、
行政からご指導いただき
たい。また、柿園公民館
が完成しましたが、防火
水槽の設置をお願いした
いと思ひます。

副議長 休耕地の地権者
に農業委員会長名で通知
を出しましたが、地権者
には、休耕地の除草に理
解をしてくれない人が出
てきています。

町でも、猿、猪対策の
防護柵の設置に5万円を
限度に補助しています。

議長 公民館付近の防火
水槽の設置は、議会でも
全面的に協力して推進さ
せていただきます。

荒廃している山の
対策について

下暮地区長 松くい虫等
で山が荒れています。

台風や地震等が原因で
大災害が発生してもおか

しくない状態の場所があ
ります。
その対策についてお聞
きします。

また、さくら公園の冬
桜の宣伝をお願いします。

議長 山が、間伐をして
いないので根が張れなく、
大雨で地滑りの倒木し
てしまう箇所がかなりあ
ります。

皆さんの声を反映して
いきながら、町、県へも
進言していきたいと思ひ
ます。

冬桜については、議会
でも、宣伝していきたい
と思ひます。

議長 この会議を期に、
各区長さんにも議会に対
して今後も様々なご意見
を寄せていただき、より
良い町づくりにご協力を
いただきたいと思ひます。
司会 貴重なご意見をあ
りがとうございました。
以上で、本日の座談会
を終了いたします。



松くい虫の秋駆除



下暮地区信号機付近

小学校校体育館

20年度未完成見込

川村町長
行政報告

12月定例会

育ち学ぶ環境づくり

西桂小学校屋内運動場は、平成20年度未完成を目指し準備を進めています。

児童の教育活動に十分活用できると同時に、市民のコミュニティの拠点として地域の文化・体育活動の促進、交流が深められる建物、災害時に対応できる機能、町民の生命の安全を確保できる建物、町民が利用しやすく親しみの持てる建物であること等を基本理念に掲げています。

活力づくり

日曜日に朝市を21回開催しました。

サツマイモ収穫祭、ひよこ学級参加親子によるサツマイモ掘り体験も実施しました。また、第3回味噌博覧会及び西桂町

産業祭を開催しました。

三ツ峠グリーンセンター

1は、西桂町指定管理者選定委員会により5回にわたる審査・検討を経て、12月定例町議会に指定管理者の指定についての議案を上程し、今後、指定管理者と細部にわたる基本協定書の締結を行います。

都市づくり

町道倉見峰岸白山線のうち、幅員が狭小で車のすれ違いの出来なかった箇所について早い時期に工事に着手し年度内の完成予定です。

また、町道下暮地宮下

中野線の富士吉田市との境界部の道路延長は、県農務部が中山間整備事業として採択し、町と同じ道路幅員で新設道路を富士吉田市上暮地区まで延長することになりました。

た。

県道富士吉田西桂線は、

11月に土地に関する説明会が実施され、来年3月には倉見地区、5月以降には上町地区の用地買収予定との報告を受けています。

民間木造住宅5戸の耐震診断を山梨県建築士協会に依頼し、3月中旬に調査結果報告見込です。

平成19年度事業で中野

団地駐車場の整備予定でしたが、平成19年度事業から来年度の事業に移行したいと考えています。

また、平成18年6月の消防法改正に伴い町営住宅に火災報知器を設置する事業は、総管理戸数112戸のうち、平成18年度60戸・平成19年度52戸の設置予定です。

参加と連携づくり

町民サロン整備検討委



拡幅予定の倉見峰岸白山線

「ふれあいと語らいのある ガラス張り町政」推進



東別館手前駐車場での防災訓練

員会は、15名を委員に委嘱し、町の諮問委員会として設立しました。

12月上旬までに5回の委員会を開催し、町民参加による「ふれあいや語らいさらにはやすらぎ」を実現できる「町民サロン」の整備に向け、今後も管理・運営等についてさらに協議を進めています。

区から町への要望事項は、平成19年は、ほとんどを実施しました。

「ふれあいと語らいの

あるガラス張り町政」の推進のために、職員から

町政全般に関する提案を募集し、延べ96件の提案があり、全職員による全提案の客観的評価と自身による職員面談を行い、実施可能なものから実施します。

また、今後数年間の各課主要事業ヒアリングを実施し、各課の事業計画を精査し、平成20年度当初予算に主要事業計画を反映させて議会並びに町民の皆様方に示したい。

12月定例・補正予算（歳出）

会計	補正額	補正後の予算総額
一般会計	△1千495万0千円	17億8千441万9千円
国民健康保険特別会計	2千104万0千円	5億0千185万1千円
老人保健法特別会計	1千524万7千円	3億6千522万5千円
介護保険特別会計	△111万1千円	2億0千382万5千円
グリーンセンター事業特別会計	△37万0千円	6千438万3千円

補正予算の主な内容

一般会計補正予算（第4号） 賛成全員	○中野団地駐車場造成の見送りに伴う（H19→20年度へ）減額 △2千924万8千円 ○農道整備負担金の追加 1千080万2千円 ○倉見峰岸白山線拡幅改良事業費の追加 355万9千円 ○その他 △6万3千円
国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 賛成全員	○H18年度療養給付費等返還金+過大に交付された財政調整 交付金返還金（926万円）の追加 2千055万2千円 ○その他 48万8千円
老人保健法特別会計補正予算（第2号） 賛成全員	○医療給付費の追加 1千408万4千円 ○その他 116万3千円
介護保険特別会計補正予算（第2号） 賛成全員	○介護サービス等費の減額 △207万3千円 ○その他 96万2千円
グリーンセンター特別会計補正予算 （第2号） 賛成全員	○夜間管理委託料の減額 △40万3千円 ○その他 3万3千円

補正予算（歳入）の主な内容

国民健康保険特別会計 ●繰越金を充当1千164万2千円 ●県創設、広域化等支援基金貸付金を充当926万円
老人保健法特別会計 ●支払基金交付金、国庫支出金、県支出金を追加956万3千円
●不足分は繰越金を追加568万4千円

暴力追放のため 関係機関との連携強化を要請

12月定例会・連合審査会

行政対象暴力追放に関する決議

暴力のない明るく平穏な生活は、すべての町民の願いです。しかし、最近、暴力団等は、民事介入暴力、企業対象暴力さらに行政対象暴力等、あらゆる分野に不当に介入し、その活動を多様化・不透明化させており、町民生活や経済活動に大きな不安と脅威を与えています。

このような反社会的な活動は安全で安心して暮らすという町民の願いを踏みにじるものであり、断じて許されるものではありません。

ここに当町は、町民と行政が毅然と暴力に立ち向かい、警察をはじめとする関係機関・団体と連携を強化し、総力をあげて、暴力を追放し、安全で快適なまちを実現することを宣言し、必要な施策を講ずるよう要請するものです。

以上、決議する。

平成19年12月21日

西 桂 町 議 会



グリーンセンターでのゲートボール大会

グリーンセンター指定管理 問題のないように契約を

問 西桂ふれあい向上運営企業体の2社が一体となって運営するのですか。
企画振興課長 主に1社が運営をし、両社が連帯で責任を負います。

意見 町の財産ですので、後で問題のないように、町が責任を負うことのないようにお願いします。
問 今現在、雇用されている方々については、
企画振興課長 原則として、そのまま継続で雇用します。

12月定例会 審議案件

【議決案件】2件

◎西桂町地区集会場に係る指定管理者の指定について
(賛成全員)

◎西桂町三ツ峠グリーンセンター交流促進施設他3施設に係る指定管理者の指定について
(賛成全員)

【条例改正】1件

◎西桂町職員給与条例の一部改正について (賛成全員)

【補正予算】5件

◎平成19年度各会計補正予算

◎別記説明

【同意】1件

◎固定資産評価審査委員会委員選任につき同意を求める
(全員同意)



滝口憲一 委員

※固定資産評価審査委員会は、課税台帳に登録された価格に不服があり、審査申出があった場合に審査する機関です。任期は3年間です。

【議員発議】2件

◎行政対象暴力追放に関する決議について (賛成全員)

◎教育予算の拡充と、教育の機会均等及び水準の維持向上を求める意見書について (賛成全員)

◎別記説明

ゴミステーション新設・補修 区を通して申請を

一般会計補正予算

中野団地駐車場工事

問 中野団地駐車場が来年度繰越で減額ですが、平成20年度の計画は。

建設水道課長 1年間延長してほしいと地主さんから要望があり、延長しました。平成20年度については、国・県に話をしたところ、来年度も同じ計画で交付金を交付されることになりました。

問 農道整備負担金、宮下中野線については。

建設水道課長 宮下中野線のつづぎです。これにつきまして、県の農務部で同じ6メートルの幅員で172mの工事の発注をしていただきました。総事業費が6千万円ほどかかりますが、町の負担分は72m分の40%の負担金1千80万2千円を県に支払います。その負担金で用地費から全てで工事をしていただけというところで、今回予算計上しました。

ゴミステーション補助

問 ゴミステーション1基の補助は。

住民福祉課長

1基、新設・補修に関わらず2万円の補助です。上限が2万円で、1万5千円の場合には1万5千円、3万円の場合は2万円補助です。

問 ゴミステーションの申請先は。

住民福祉課長 区を通して申請をしてください。

健康診断の推進

問 各種検診が減額されていますが、来年に向かって、どのように各種検診を推進していくのか。

住民福祉課長 愛育会が

組織されていない地域については、区長会議等で啓蒙をお願いしていきたいと思えます。

管外保育について

問 管外保育は、何名で、1人どの位負担しているのか。

住民福祉課長 現在12名が富士吉田・都留市の管外保育園に通っています。

3歳児は5万円。年中長児は約4万3千円。乳児は16万7千円です。



尾尻町有地での粗大ゴミ回収

あなたの

請願・陳情は

採択となりました

請願1 教育予算を拡充し、教育の機会均等及び水準の維持向上を図るための請願書

● 提出者

南都留地区PTA・校長会・教頭会、教職員組合

● 要旨

- 意見書提出の要請
1. 教育の機会均等・水準確保・無償制の維持に不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持すること。
 2. 教育条件の格差解消を図ること。
 3. きめ細かな教育を一層推進すること。



小学校運動会



一般質問

財政健全化への取り組みは徹底した歳出削減を



石原 滋 議員

問 当初予算編成について

答 財政健全化へ調整

問 国は、歳出改革の努力を決して緩めることなく、引き続き、

最大限の削減を行うことを明示し、「歳出・歳入一体改革」の実現を前提とした地方の歳出規模の継続した縮減を目標としています。

また、本年成立した「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に基づく4つの財政健全化判断比率が平成20年度決算から適用され、それを踏まえた財政健全化への予算編成、財政運営が求められています。

当町では公共下水道など、長期にわたる大型公共施設整備事業を継続中で、来年度、再来年度に予定している小中学校体育館の新築事業など、多額の経費を要する事業も町民の安心・安全なまち

づくりの観点から、猶予のない状況です。

来年度当初予算編成の基本的な考え方についてお尋ねいたします。

町長 来年度の予算編成については、

- ①「西桂町第4次長期総合計画」に沿った計画的かつ集中と選択による事業推進
- ②「主要事業計画」に定められた事業の推進
- ③財政健全化への取り組み

の3つの基本方針に基づき、「ふれあい」と語らいのあるガラス張り町政の推進に向けた第一歩を踏み出す予算編成と位置付けています。

なお、財政健全化への取り組みとして、当初予算編成の際に、
①「第2次行財政改革大綱」に基づく徹底した

- 歳入確保と歳出削減
- ②基金繰入に依存した予算編成からの脱却
- ③4つの財政健全化判断比率を踏まえた財政健全化への予算調整

の3つについて特に徹底する所存です。

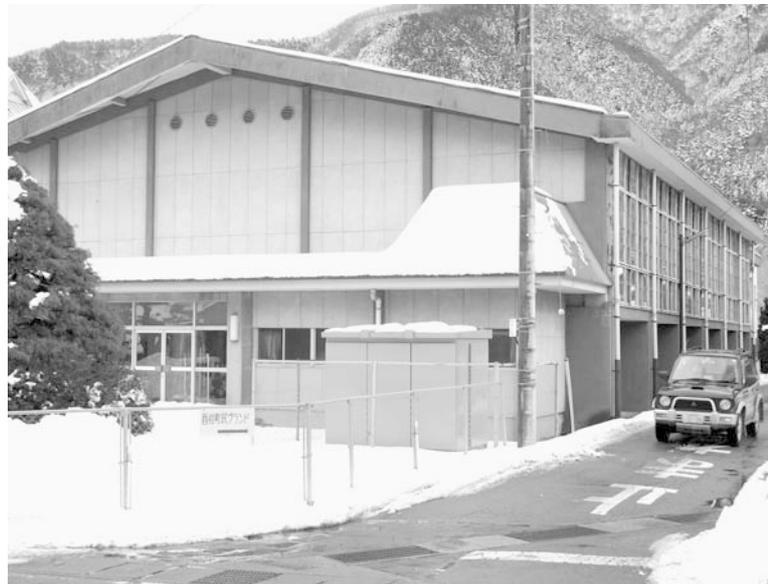
また、職員との主要事業ヒアリングを実施した結果、平成20年度の主要事業は、**小学校屋内運動場建設事業、町民サロン建設整備事業、中学校屋内運動場設計委託事業**など10の普通建設事業及び3つのソフト事業の実施を決定しました。

特に、小学校屋内運動場建設は、子どもたちの健康増進や「ふれあい」と語らいのための施設であると同時に、災害時の避難場所等、町民にとつての安心で安全な体育館建設を目指します。

町民サロンの整備は、「ふれあい」と語らい」サロンスペース、町民開放多目的ルーム、町民ギャラリーの3要素を兼ね備えた施設建設を進めます。



小学校の次に建設期待の中学校体育館



来年度新築予定の小学校体育館

問 役場組織の改善は

答 早急に改善を図る

問 役場組織の改善に関する取り組み及び役場職員の安全衛生管理に関する取り組みについてお尋ねします。

町民誰からも信頼されるような職場の構築に向けた取り組みや、職員が明るく働きやすい雰囲気作りのための取り組み、職員の心身衛生管理に関する取り組みについてお尋ねします。

町長 役場組織の改善に関する取り組みは、ガラス張り町政推進のために職員から町政全般に関する提案を募集し、窓口対応や電話の応対等への提案も含め、組織の再編や行政改革、業務の改善案など、延べ96件の提案がありました。

職員提案とその評価を受けて私が個別面談を行い、職員一人ひとりの意

見を聞く中で、改善・徹底が図れるものについては早急に改善を図るよう指示しました。

また、組織の再編は、提案を取りまとめる中で検討したいと考えており、3月定例町議会に示す所存です。

また、職員安全衛生管理に関する取り組みは、西桂町職員安全衛生管理規程に基づき職員の安全及び健康を確保するとともに、快適な職場環境の形成を促進するため、管理職への指示を徹底します。特に、職員の健康保持増進は、個々の職員の業務の推進に欠かせないものであると同時に、組織としての事務事業の運営にも著しい影響を及ぼします。全職員への周知徹底を図ります。

問 優良企業の誘致について

答 土地利用計画の見直しを検討

問 財政硬直化が進む当町では、自主財源の確保は喫緊の課題と考えています。

県では、知事自ら広告塔となり、産業活性化のための工場誘致を積極的に図っています。

町民の雇用促進及び税収増につながる産業振興策としての公害のない優良企業の誘致と、商工業者への現行利子補給制度の見直し、充実に関する考えについてお尋ねします。

町長 当町の財政状況は、自主財源比率約36%で、三位一体改革による税源移譲や地方交付税の算定見直しが行われ、厳しい状況が続いています。

山梨県は、企業誘致のための県下全市町村を構成

業活性化協議会を創設し、企業誘致への取り組みと連携を強化しています。

当町においても県地域産業活性化協議会へ加入し、既に町有地周辺を工場適地として新たに位置付け、工場誘致の事業用地として誘致できる土地の拡大を視野に入れた土地利用計画の見直しを検討しています。

さらに、3月には工場誘致の促進と、既存の町内企業で事業所の増設や施設設備の増加を図る企業に対する優遇措置等を含む企業誘致条例等の制定を図ります。

商工業の活性化を図るため、小規模商業者事業資金利子補給制度は、対象事業資金枠の拡大や利子補給率の見直しを検討しています。



役場屋上からの風景



町長と職員との個別面談

一般質問

全国学力・学習状況調査 小学6年生・中学3年生が参加 43年ぶりに



滝口新一朗 議員

問 学力向上に向けた取り組みについて

答 さらに見直し・改善が必要

問 文部科学省は、43年ぶりに実施した全国学力テストの結果を公表し、知識を中心に指導の成果が出ているが、活用力に課題があると分析され、今後の教育施策や学習指導要領の改正に結果を反映させるとしています。山梨県の平均正答率は公立校で全国とほぼ同水準で、**県教育委員会でも全国の傾向と同様知識や技能を活用する力に課題がある**としています。県では検証改善委員会を設け結果を分析して手引書を作成し県下の学校で活用していくとしています。**当町の学力向上に向けた取り組みについてお尋ねします。**

小中学校の結果は、知識を中心とした分野では、正答率の数値が高く、知識や技術を活用する分野では、山梨県及び全国同様低い数値が出ています。西桂小中学校では、今までに、学習につまずいている児童生徒や、意欲を示さない児童生徒のため、「個別・少人数・習熟度別の指導、補習授業」等を行い、**全体的な学力の向上を目指して**おりますが、これを機会に**さらに見直しや改善を行うことが必要だ**と思います。また、家庭と学校の連携で、着実な家庭学習の習慣化も必要に思います。教育委員会でも、独自に分析をし、今後の教育行政の貴重な資料として活用していきたいと考えています。

問 いじめ問題の解決に向けた方針について

答 学校側と連携を

問 平成18年度のいじめに関する全国調査結果では、電子メールやインターネット掲示板を使った、いじめが5千件近くあり、山梨県でも、いじめの件数が平成17年の79件から平成18年には687件と増加しています。



パソコンでうちわづくり

問 被害者のダメージを軽減させる教育を徹底させる必要があると思います。この種の問題の早期発見・対応を図るべく問題の解決に向けた方針について伺います。

教育長 いじめに関する件も、小中学校に実態を尋ねたところ、いじめはあったが解決できなかったとの報告を受けています。いじめの数を少なくすることはできません。小中学校とも、早期発見と完全な解決や、いじめを許さない雰囲気づくりや、一人ひとりに目が行き届かせることや、また、いじめに負けない強い心を持った児童生徒を育てること等の取り組みをしていますが、さらなる努力が必要です。また、電子メールによる掲示板等の悪用では、世の中が興味本位やもうけ主義で物を作り、子どもの刺激をおおっている現状もあり、引き続き正しいインターネット等の使い方についての指導徹底を図る必要があります。教育委員会では、学校教育上の課題や問題については、**学校側と連携をとりながら委員間で検討を重ね、十分活動できる支援やアドバイスを送っていく所存です。**



追跡

一般質問のその後 あの質問はどうなったずら

平成17年12月議会

質問

児童生徒の 安全確保については

各地域や学校等で安全確保に向けた体制整備が図られている中で発生した事件があり、幼い子供を持つ日本中の保護者に大変な恐怖と不安を抱かせています。
地域の子供を見る目と
か、声かけ運動などの地道なコミュニケーション努力の積み重ねで、このような痛みしい事件を二度と繰り返させてはならないと思うところですが、実行性のある安全対策について伺います。

答弁

家庭や地域が連携を密にし 児童生徒の安全確保を

児童生徒の安全確保は、家庭や地域の関係機関・団体との連携が必要不可欠です。小学校では、保護者に対して個別懇談を実施し、安全確保の指導をしました。また、PTA役員とも協議する中で、
地域のボランティアによる学校内外の巡回・見守りを考えています。
さらに地域の方々にも周知啓蒙チラシを作成配布し、ご協力の要請と見守り散歩の実行をお願いしました。

現状

ユニフォームを整え登校時の見守りを実施

町民会議役員等関係諸団体のご理解と協力で、非行防止広報啓発運動、あいさつ・声かけ運動の
推進を実施し、全町を挙げた青少年健全育成が図られ、町民会議では見守り隊の体制づくりを行い、
ユニフォームを整えて登校時の見守りを行ってまいります。



あいさつ運動（西桂町子ども見守り隊）

みんなの声

西桂町議会では、議会だよりを通じて町議会や町に望むこと、議会だよりを読んだ感想などを募集しています。

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。

議会だより楽しみに読んで頂いており、良いところづくりには、家庭と社会での3つの実践、①朝が早い、②けいこをやる、③いそいそやる。この行いが親が実践、夫人が実践していく事により、ますます西桂町が良町になるのでは、ないかと。今年、お祭りや行事には、ぜひお誘い合わせで参加してほしいと思います。

地域で活躍する団体として、よこいミツ峰アーク舞姫も取材してほしいです。

(我が家の娘も参加しています)

高齢化時代を迎え西桂町社協の皆さんにお世話になっているお年寄りの方が多くなりました。福祉のまちづくりのためにこれからもよろしくお願ひします。

今年もあっという間に12月になってしまいました。忙しい世相に流されていくのでしょうか。議員の皆様は選挙もあり大変な年だったと思えます。平成20年は良い年になりました。

最近の議会だよりは大変読みやすくなり、毎回必ず目を通しております。お苦勞様です。

11月15日は子供の成長を祝う七・五・三です。女の子は七歳で初めて化粧し着物のひもを帯に変える「帯解き」の儀式。今年も地区の神社は賑わいました。社殿の傷みがとても気になりました。

感想

私はいつも議会だよりを楽しみにしています。なぜかという議会だよりのVOL.53に「葉っぱの会」に白黒の写真で、ていたからです。おたより作って下さい。

下水道工事がせかんにおこなわれて平年が、工事が終わるにあたり町がきれい、広くなってもらうのは何とかならないのでしょうか？水の散布等!!

町の動き、議会の動きがよくわかり発行楽しみにしております。又、地域で活躍する団体を訪ねるは特に楽しみにしています。(町民サロン設置の一般公募とてもいい方法だったと思います)

親しい議会のありたい姿を、分かります。親しい議会だよりを目指します。

問 議会だよりが、今後よりよい内容になるよう研修してください。(56号)

お 答 え
し ま す

「みんなの声」のご意見・ご質問に回答いたします。

プレゼントクイズ

クイズ正解者、感想・意見・写真提供者、のうち抽選で10名の方に、写真の手作り味噌にバナジウム水(各1ケ)を添えてプレゼントします。

問題：12月一般会計補正後の予算総額は

- 答え：① 1,784,419,000円**
② 1,745,592,771円
③ 1,836,047,140円

【ヒント：7ページの表】

応募方法：①～③の答えの数字と住所、氏名、電話番号、議会だよりを読んだ感想や議会へのご意見を書いて、はがき、FAX、E-Mailにてご応募ください。締切は3月7日(当日消印有効)です。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

〒403-0022 西桂町小沼1501-1 西桂町議会広報編集委員会
TEL 0555-25-2121 FAX 0555-20-2015
E-Mail gikai@town.nishikatsura.yamanashi.jp

今号の賞品
「手作り味噌」と「バナジウム水」のセット



写真募集中

(採用された方には記念品を進呈)



飛女龍の皆さんと

訪問先

**三ツ峠太鼓
アーク飛女龍**
(ひめりゅう)

(取材 鈴木・滝口)

飛女龍

問 団体名を教えてください。

皆さん 三ツ峠太鼓アーク飛女龍です。

問 会員数と活動内容を教えてください。

皆さん 会員数は14名で、中学生から主婦までが会員です。

武道館で週1回練習をしています。

夏祭り・さくら祭り・文化祭等に向けて練習をしています。

問 代表者のお名前は。

皆さん 代表者は、古屋さんです。

問 今後の目標は。

皆さん これからも続けて活動でき、絶やさないようにしたい。

太鼓に、関心のある方は参加をしてください。



夏祭りでの飛女龍の太鼓



太鼓の練習風景

12月定例会日程

12月7日 議会運営委員会
14日 日本会議開会

◇ 町長行政報告
◇ 町長議案一括上程
(議案48〜55)

一括説明
常任委員会付託
連合審査会
付託議案審査

21日 日本会議再開

◇ 付託議案
総務委員長報告
(議案48〜55)

一括質疑・討論・採決
◇ 町長議案上程
(同意10)

説明・質疑・
討論・採決
◇ 議員発議上程
(発議4・5)

説明・質疑・
討論・採決
◇ 一般質問

12月定例会は平成19年12月14日に招集され、同日に本会議、この後会期中に連合審査会、本会議が開催され、8日間の会期をもって、21日に閉会いたしました。全ての議案が原案のとおり可決・同意されました。



味噌博覧会・産業まつりでの木工教室



ぴゅあ富士での男女共同参画の皆さん



白山神社の様子（初詣マラソン）

県下町村議会広報コンクールにて

特選を受賞



去る平成19年11月19日、第25回県町村議会広報コンクール表彰式が行われ、当町議会だより第54号、平成19年1月号が写真部門で、昨年に続き特選「山梨日日新聞社・山梨放送社長賞」を、広報紙部門で第53号が優秀賞を受賞いたしました。これに慢心することなくさらなる努力をまいります。

編集メモ

平成二十年の新春を迎え、皆様には、ご家族とともにお健やかに新年をお迎えになったこと、心からお喜び申し上げます。昨年十一月に、第25

回県下町村議会広報コンクール審査会の席上、広報紙部門で、当町議会だより第53号が優秀賞、議会だより第54号が写真部門で特選の表彰を受賞いたしました。これも一重に、町民のご協力の賜物と感謝しております。これからも町民に解りやすく読みやすい、広報誌づくりに委員一同努力してまいる所存です。まだまだ寒い日が続きますが、皆様には健康に十分注意され、議会だより編集に対するご意見等、お寄せ願いたいと存じます。

（相澤）

- 編集委員長 鈴木 孝子
- 副委員長 佐藤 勝男
- 委員 勝俣 照雄
- 委員 相澤 力造
- 委員 滝口 新一朗